

パソコンいわくら教室新聞

パソコンやスマートフォンで楽しめる機能の一つに音楽を聞く、があります。一昔前ならCDなどから曲を取り込んで…と手間もありましたが、今では…

ストリーミング再生

パソコンなどでの音楽の再生は、一昔前は、CDなどからの保存や、音楽サイトから曲ごとに購入し保存し再生するか、それらを小型のプレーヤーに転送して楽しむ方法でした。が、今ではネット回線のスピード化など環境も整い、保存されたものを再生するのではなく、インターネットを通じて、ダウンロードしながら再生する「ストリーミング」再生が主流になっています。

スマートフォンでの再生は、インターネットの通信を使い続けるために、通信料がかさみます。（特に動画は容量が大きいいため注意しましょう。）WiFi接続であれば、通信契約の通信ギガ数は使いませんので安心です。

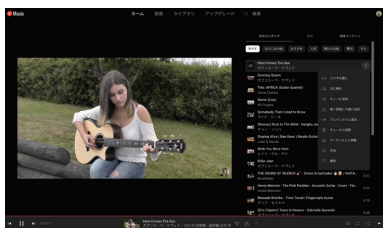
パソコンやスマートフォンが、昔で言う「ラジカセ」に早変わりです。が、昔のようにカセットテープを何個も持ち歩く…なんてことは不要になりました。



どんなサービスがある？

ストリーミング（配信サービス）で音楽を聞けるサービスとしては、YouTubeが有名どころです。YouTubeはそのままですと、音楽以外の動画も含まれて表示されますが、音楽だけの動画のみが対象として再生できる「YouTube Music」があります。ログインせずとも利用できますが、お気に入り曲を集めてリストを作ったり、アルバムやアーティストの登録するなどの機能の利用には、ログインが必要です。

メールアドレスなどの簡単な登録だけで利用できる「Spotify」も、こちらもYouTubeと同様な機能があります。アマゾンの会員であれば「Amazon Music」が利用できます。無料プランでは、アーティストやアルバムなどは指定できる



YouTube Music

ものの、聞きたい曲が選曲できないなど、かなり制約があります。

どれも無料のサービスです。ので、広告の表示や音声流れます。（有料版を契約すれば広告はなくなります）

有料版の価格は、月額制で1000円前後です。曲揃えは各サービスとも7000万曲を超えます。音楽好きであればぜひ利用したいサービスでしょう。（年に4枚くらいCDを購入したと思えば安いものでしょうか）

空間音楽とは？

3Dオーディオ、立体音響や空間オーディオなど、最近聞くようになってきました。

いかにもその場ににいるような臨場感が得られます。まさに音が立体的に広がっているイメージです。映画館でよく聞く「ドルビーアトモス」や、ソニーの「360リアリーオーディオ」が現在の規格です。このサービスを展開するのは、アップルミュージックとアマゾンミュージックの2つです。通常のヘッドフォンやスピーカーでもその効果は十分得られますが、対応しているヘッドフォンやイヤホンで聴くと、より一層の効果が体感できるようです。

より便利に良い音で、音楽を楽しんでみましょう。



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

